

令和 6 年 2 月 14 日
大臣官房技術調査課
総合政策局技術政策課

第6回日本オープンイノベーション大賞「国土交通大臣賞」の受賞者が決定しました！ ～官民連携 DX による AI 道路点検サービス「ドラレコ・ロードマネージャー」が受賞～

日本オープンイノベーション大賞は、我が国の未来を担うイノベーション創出の加速を目指し、産学連携、大企業とベンチャー企業との連携、自治体と企業との連携など、組織の壁を越えて新しい取組に挑戦する「オープンイノベーション」の模範的なプロジェクトを政府が表彰するものです。

国土交通省では、国土交通分野における科学技術の振興の視点から特に顕著な取組等が認められる個人又は団体に、「国土交通大臣賞」※を授与することとしております。

今般、国土交通大臣賞を、三井住友海上火災保険(株)堀野正臣シニアマネージャーおよび(株)アーバンエックステクノロジーズ前田紘弥代表取締役授与しました。

※「日本オープンイノベーション大賞」では、政府各府省の担当分野ごとに大臣表彰するとともに、経済団体、学術団体の会長賞の表彰も行います。各賞の中で最も優れたものを内閣総理大臣賞として表彰します。

○受賞対象技術・受賞者 ※詳細は別添参照

【対象技術】

官民連携 DX による AI 道路点検サービス「ドラレコ・ロードマネージャー」

【受賞者】

堀野 正臣 (三井住友海上火災保険(株) シニアマネージャー)

前田 紘弥 ((株)アーバンエックステクノロジーズ 代表取締役)

※「日本オープンイノベーション大賞」の詳細については、内閣府ホームページをご覧ください。

<https://www8.cao.go.jp/cstp/openinnovation/prize/index.html>

<問い合わせ先>

大臣官房技術調査課 技術開発官 竹之内、係長 小出

TEL: 03-5253-8111(内線 22344,22384) / 03-5253-8125(直通)

総合政策局技術政策課 専門官 神山、柳井

TEL: 03-5253-8111(内線 25615,24295) / 03-5253-8950(直通)

国土交通大臣賞 官民連携DXによるAI道路点検サービス「ドラレコ・ロードマネージャー」

堀野 正臣(三井住友海上火災保険(株)シニアマネージャー)、前田 紘弥((株)アーバンエックステクノロジーズ 代表取締役)

概要 高齢化・人口減少が進み、各自治体のインフラ維持管理予算も縮小傾向の中、道路の品質を維持し交通安全を保つべく、データとデジタル技術を活用した新たな官民連携ソリューションとして、民間企業車両(ドラレコ)が道路損傷個所を自動的に検出するサービスを共同開発。低コストで高頻度かつ広域な路面点検を実現し、道路品質の向上と交通安全の維持を支援。

目的 従来のアナログ手法では把握すること自体が難しかった全ての道路状態をデータ化し、分析・評価を可能にする。全国の舗装道路の維持管理方法を大きく変え、業務に係る業務負荷を低減化し、危険な損傷の早期発見による道路品質の維持・交通事故の削減を実現。

内容 東京大学発のスタートアップ企業であるアーバンエックステクノロジーズ社が保有するAI画像分析技術を三井住友海上が提供する全国約5万台の通信機能付きドライブレコーダーへ内蔵。従来は自治体等による定期的な目視点検が必要だった道路損傷個所を自動的に検出するサービスを共同開発した。

効果 2021年12月のサービス開始以降、50以上の案件対応、20自治体へ有償提供を実施しており、国土交通省インフラメンテナンス大賞をはじめ、各省庁からの表彰も複数受賞。実績として1自治体・1ヵ月あたり平均約500台のドラレコが走行し、約15万件の道路損傷を検出している。



ココが、ポイント!

AIを活用して自動メンテナンスが検討できる技術開発はDX好事例としてのみならず、社会的貢献の観点からも高く評価。スタートアップにもかかわらず、社会ニーズに応える新たな産官学連携体制を構築したうえ、ビジネスとしても実績を上げており、前例にないビジネスモデルがロールモデルとなり得る。